

2025 年度 北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科 理学療法学専攻 基礎理学療法学研究室 ニュースレター (Vol.1)

基礎理学療法学研究室 卒業生のみなさまへ

新年度を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。年度始めに研究室のニュースレターをお送りし、近況報告をすることとしました。終わりに、イベントの案内もありますので参加をお待ちしています。研究に打ち込んだことを思い出して頂けたら嬉しいです。2025年度は、博士課程1名、修士課程3名、学士3名が学位を授与されました。全員（内3名は企業）へ就職が決まり、国家試験もPT専攻全体で100%合格を達成することができました。2026年度から新たに修士課程の大学院生が1名加わり、引き続き理学療法に資する基礎研究を進めてまいります。

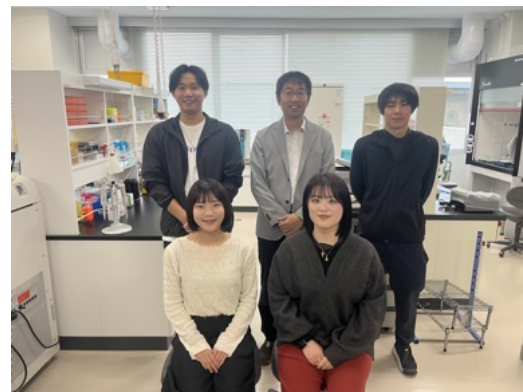


写真 研究室にて。左上段から M伊澤君、堀田、M新井君、下段 M片岡さん、D福崎さん

研究・教育の進捗

2025年度は5本の論文が国際誌に採択され、2024年度には学会賞としては片岡凜さんが国際組織酸素輸送学会 (ISOTT)にて奨励賞を受賞しました。博士課程の福崎さんの敗血症に関する論文が Journal of Vascular Research に、修士課程の片岡さんのストレッチに関する論文が Journal of Applied Physiology に採択され、学位授与式にて優秀論文賞を受賞しました。

研究テーマ

骨格筋・横隔膜の微小循環と酸素輸送の研究を継続しています。新たな取り組みとして、神経筋電気刺激 (NMES) や栄養療法 (タンパク質投与) の効果・安全性の検証を始めています。特に、タンパク異化が亢進し筋萎縮を引き起こしやすい敗血症、慢性腎不全、高齢フレイルといった問題に着目し、理学療法として適切なモデル動物の作成に取り組んでいます。大学院生・研究員は常に募集中ですので、お問い合わせください！

研究室の近況 松永 篤彦 教授が御退任されました。

松永 篤彦 先生は1983年に理学療法士免許を取得され、1996年から本学に着任してから約30年間の長きに渡り、教育・研究・臨床にご尽力されてきました。松永先生は基礎理学療法学研究室の教授として、当研究室に大いに貢献して来られました。2025年度で松永先生が御退任され、本学名誉教授になられました。また、2026年4月から、当研究室 准教授の堀田一樹が松永先生の後任教授として着任しましたことをご報告いたします。松永先生が残してきた“希望の轍”を、さらに発展させ、基礎と臨床の壁を破壊してまいります。松永 篤彦 先生が大会長を務められます、第17回日本腎臓リハビリテーション学会が、2027年3月20日～21日 (横浜パシフィコノース) に開催されますので、皆さん奮って発表・参加しましょう。以上、このニュースレターを通じて、卒業生の皆様にお知らせ致します。

2026 年度 研究室イベント (卒業生の参加を待っています；個別にラインでお伝えください)

2026年5月4日 (月) 大学内 BBQ (雨天の場合はお店に変更)、8月24日 (月) - 25日 (火) 夏合宿 (札医・新潟・昭和・北里合同ゼミ；北里大学に於いて)、12月16日 (水) 忘年会、2027年2月26日 (金) 国試慰労会



写真 学位授与式 (2026年3月24日パシフィコ横浜ノースにて)。左から B4 池田さん、亘さん、三嶽さん、D山部さん、M片岡さん、堀田、松永先生、M伊澤君、新井君、D福崎さん



写真 Hyggeでのゼミの様子 (2026年度卒研生も交えて)



研究室の最新情報はこちら
オリジナルウェブサイト